

霧島高校だより

鹿児島県立 霧島高等学校
〒 899-6507
鹿児島県霧島市牧園町宿窪田 330-5
TEL (0995)-76-0039
FAX (0995)-76-0040



機械科

総合学科

霧島高校ホームページにもアクセスして下さい

霧島高校 検索

開校3年目になり、全学年が揃いました。

霧島高校について詳しく知っていただくため、「霧島高校だより」をお届けします。

一人一人の活躍が霧高の歴史にページを刻む！

第3回体育祭

快晴に恵まれた10月2日(土)、霧島高校第3回体育祭が開催されました。3学年全員が揃った入場行進は整然かつ堂々としたものでした。また一つ一つの種目に生徒全員が一生懸命に取り組む姿が見られました。



堂々の入場行進

特に圧巻だったのはプログラム最後の応援合戦でした。各団(学年)全員が校歌を高らかに歌い、応援団員の応援演舞をサポートする団全員参加型の応援合戦は、今までにない、感動がありました。



若さ溢れる競技

競いながらも互いに応援し励まし合う生徒たちの姿がそこにはありました。これらが伝統・歴史になるのだと確信のもてる盛大な体育祭でした。



力強い応援演舞

前田終止霧島市長をはじめ、霧島市教育委員会、関係中学校、地域の皆様や多くの保護者の方に来校していただき、ご声援をいただいたことも、体育祭の成功につながったと感謝しています。

就職・進学壮行会

高校生の採用試験が9月16日に解禁されるのを前に、本校では(9月14日)就職・進学壮行会を行いました。3年の諏訪園哲志君と宮前真実子さんが決意を述べ、穂満真帆生徒会長が激励の言葉を述べ、1・2年生全員で応援エールを送りました。全校生徒のエールを受け決意を述べる



私たち3年生はそれぞれの夢の実現のため進路に向けて準備をしてきました。私は大学の進学を目指しています。社会教養系列に所属し少人数で集中した授業を受けています。大学受験まで時間を有意義に使い、霧島高校で必死に取り組んできた成果を発揮し、合格できるよう頑張ります。 3年宮前真実子

先輩方の明るい未来に向け、最近私が感銘を受けた「出来ない理由を言わない」という言葉を送らせていただきます。私たちは困難に直面するときつい出来ない理由を言ってしまう。そんな時私たち霧島高校生は、弱音をはかずに「今出来ることを探して動く」人になりたいと思います。先輩達ならどんな状況でも前向きに捉え夢を叶えてくださると信じています。先輩方のご健闘を心からお祈りします。 生徒会長 穂満真帆

全国ロボット競技大会3年連続出場

メカトロ部が県ロボット競技大会を勝ち抜き、全国ロボット競技大会(茨城県つくば市10月16～17日)に出場しました。本校では10月8日、メカトロ部の壮行会を開催しました。全国出場を勝ち得たのは末原一馬君(機械科2年、隼人中出身)、藤崎翔君(機械科2年、加治木中出身)らで、ロボットは「霧島2010」です。壮行会では、競技の説明と実演を行い、技術のレベルの高さに、全校生徒が感嘆していました。



壮行会の様子



自律型ロボットの紹介

私たちメカトロ部は顧問の大山先生、石崎先生のご指導のもと九州大会、全国大会に出場するという貴重な体験をすることが出来ました。今回、鹿児島県ロボット競技大会でベスト4に入り3年連続全国大会出場のキップを手に入れました。まだまだ顧問の先生がたに頼ってばかりの私たちですが、鹿児島県代表として霧島高校の名前を全国にとどろかせるよう精一杯競技してきます。今日は私たちメカトロ部のために温かい激励の会を開いていただきありがとうございました。メカトロ部 機械科2年 末原一馬、機械科2年 藤崎 翔

私たちは、夏休みも毎日登校し、午前8時から午後4時まで面接の練習や国語、数学、英語など一般常識の勉強を繰り返してやっています。特に面接では、服装、挨拶、礼法など細心の注意が大切です。今まで学んできたことを十分発揮し、内定を必ず掴めるように頑張ります 3年諏訪園哲志

「先輩と語る会」に出席しました

本校は開校し、3年目になり、3年生が各出身中学校に先輩として招かれ話をすることが度々あります。今回は栗野中学校で開催(9月30日)された「先輩と語る会」に参加した、児玉美香さん(総合学科3年、情報会計系列)の中学校で語った内容の一部を紹介します。

私が、現在の霧島高校を選んだ理由は、三つあります。一つめは将来事務系の仕事に就きたいとその頃考えていたからです。霧島高校には総合学科があり、そこで簿記やパソコンの資格が取れると知ったからです。二つめの理由は、体験入学に参加したこと。実際に自分の目で確認し、一日体験することで、霧島高校しかないと確信しました。三つめの理由は、霧島高校が新設校で私たちがその第1期生になるからです。新しい伝統を私たちが一つ一つ作り上げていくという魅力ある学校だからです。

私は、情報会計系列を選択しました。私の好きな科目は簿記です。簿記の授業ではいつも難しい課題が与えられますが、それを解いて理解できた時はとても大きな満足感と達成感が得られます。今の私の目標は、簿記1級の資格を取ることです。簡単に取得できる資格ではありませんが、簿記1級はかなり高度な内容も含まれている為、社会では、高く評価されている資格です。

霧島高校での学校行事で、とても印象に残っているのは、体育祭です。私は、自分から応援団員を希望しました。応援団員をとおして団結力や達成感を得ることができ、とても充実した体育祭を作り上げることができました。中学校でもそうですが、学校生活ではいつも自発的、積極的にそして前向きに学校行事に参加することが大切だと思います。特に霧島高校は新設校ですので、私たちが一から全てを作り上げていかなければなりませんので、なおさらでした。クラスの仲間や先生たちと工夫しながら作り上げていくことは、他の学校ではきっと経験ができなかっただろうと思います。

(先輩へのアドバイスとして) 中学校時代に何か一つは熱中できることがあった方がいいと思います。高校に入ると中学とは違い、勉強も部活動も視野が広がります。それに伴って大変なことも多くなりますが、常に充実した生活を送れます。新設の霧島高校は、そんな生活を送るのによい環境があると思います。高校時代を精一杯過ごしたいと考えるのなら霧島高校を選ぶといいと思います。何事にも頑張れる機会が沢山あるし、自分の可能性を伸ばせます。"良い"学校です。皆さんは そろそろ志望校について考える時期になったと思います。何かと不安な時期かと思いますが、早めに目標を掲げ、しっかり取り組めば大丈夫だと思います。では夢の実現に向けて頑張ってください。

部活動日誌 PICK-UP (バドミントン部)

私たちバドミントン部は、男子8人、女子3人で大城先生の指導の下、毎日練習に励んでいます。練習メニューは、サーキット、フットワーク、模擬試合等を中心に行っています。地区大会では、女子個人2位、3位(1年生部門)という成果を上げました。顧問の先生から部



活動をとoshして「全員で士気を上げる」を学びます。

- 集中した練習をするよう心がける。
- 苦しい練習でも、みんな一丸となって汗をかければ乗り越えられる。
- 部活以外でも日頃から責任ある行動をとるように心がける。【部日誌から】

「いつも一生懸命」(社会人講話)

総合学科1年「産業社会と人間」第3回の社会人講話を9月3日に実施しました。今回は、堀之内孝子先生(元 KTS 総務局長)に講師をしていただきました。先生は、会社の創業に関わり、40年勤めた女性の職業人として、企業とは何か、先生が経験されたこと、また音楽の勉強を継続し、定年を迎えた現在、コンサート活動が出来る幸せについて「いつも一生懸命」という演題でご講演をしていただきました。



〈生徒の感想〉 KTSの創立当初から参加していることに、とても驚きました。小さなオフィスから始めて、3人から始まったというのは、今のKTSからは想像していなかったのでびっくりしました。失敗を繰り返しながらも続けてきたから、ここまで来ただろうなと思いました。先生の言葉で一番印象に残ったのは「社会が必要としないものはこの世には存在しない。物も人も会社も同じ。」という言葉です。「怒らない、嫉妬しない、後悔しない、物惜しみをしない」先生が言った「4つの不幸を招く方法(逆に行動すること)」をしっかり覚えていて、これを元に生きていこうと思いました。人にした事は必ず自分に返ってくることを覚えていようと思います。

進路を考える「上級学校出前授業」

本校では、2年生を対象とした専門学校・短大・大学の出前授業を実施しています。卒業後の進路選択の一つとして考えられる上級学校について、より詳しく知ることができるだけでなく、就職後の学習の機会を知る上でも貴重な体験型学習になります。

本年度は、10月8日と15日の2回実施し、16の大学や専門学校等の先生方に、出前授業を実施していただきました。延べ19の講座を設け、生徒は自分の興味関心がある講座を2つ選択し少人数で内容の濃い授業を受けました。



〈生徒の感想〉

- 希望する進路へ進むには、その進路に関するいろいろな情報を集め準備しておくことが大切であると感じた。
- 一つの仕事をするのに一人だけでは何もできず、周りの様々な人に助けられて一つの仕事が完成することがわかった。
- 公務員志望です。いろいろなことがわかり、来年の受験に活かします。
- 子どもとのふれ合い方について学んだ。ただ子どもが好きだけでは、保育士は続かないことがわかった。
- 経済・経営にはデータが最も重要だと言うことがわかった。データを見ることで世の中のことが一目でわかることを学んだ。